

ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。
この資料並びにコンテンツは、著作権等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記の条件でのみ利用することが出来ます。

1. お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、および使用することができます。
2. お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示および使用条件と一緒に付す必要があります。
3. お客様はこの資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社および当社の関係会社は、お客様に対してこの資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権およびその他の知的財産権をライセンスするものではありません。並びに資料およびコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。

またこの資料、並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権の表示、使用条件を遵守する必要があります。

※このコンテンツはWeb上での使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書と同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

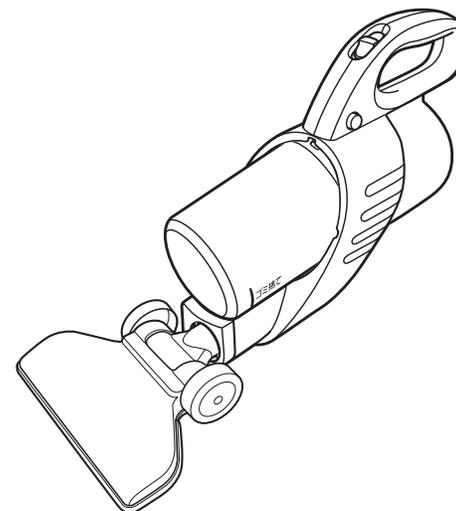
※この資料並びにコンテンツの内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン、仕様は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

家庭用

ACハンディー
サイクロンクリーナー

HC-E243 取扱説明書



- このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、ご使用ください。
不適切な取扱いは事故につながります。
- この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。
- この製品は一般家庭用です。
業務用などにご使用にならないでください。

● もくじ

| | |
|--------------------|-----|
| 安全上のご注意 | 1・2 |
| 使用上のご注意とお願い | 2 |
| 各部の名称とはたらき | 3・4 |
| 使いかた | 4 |
| ゴミの捨てかた | 5 |
| お手入れ | 6・7 |
| こんなときは 保護装置について | 7 |
| アフターサービス 仕様 | 8 |

安全上のご注意 必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

| | |
|--|--|
|  警告 「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。 |  注意 「傷害を負うまたは物的損害が発生することが想定される」内容です。 |
|--|--|

●図記号の説明

| | |
|--|--|
|     は、してはいけない「禁止」の内容です。 |   は、必ず実行していただく「強制」の内容です。 |
|--|--|

警告

 **絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。**
分解禁止
発火・感電・けがの原因になります。修理は、お買い上げの販売店または、「お客様サービス係」にご相談ください。

 **引火性のあるものや、火の気のあるもののそばで使用しないでください。また、それらのものを吸わせないでください。**
禁止
(灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナーなどの可燃物、線香、火の消えていないたばこなど)
爆発・火災の原因になります。

 **お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。**
プラグを抜く
感電・けがの原因になります。

 **電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。**
禁止
(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしない。)

 **電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。**
強制
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

 **電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。**
強制
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

 **水洗いや、風呂場での使用は絶対にしてしないでください。**
水ぬれ禁止
感電する場合があります。(ダストケース、各フィルター)は洗えます。

 **電源プラグはぬれた手で抜き差ししないでください。**
ぬれ手禁止
感電の原因になります。

 **定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使ってください。**
コンセントの単独使用
火災・感電の原因になります。

 **電源プラグのほこり等は定期的にとってください。**
強制
火災の原因になります。プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

 **本体のモーター保護窓や排気口に金属類・ピン・つまようじ・コインを入れないでください。**
禁止
故障・けがの原因になります。

 **モーター保護窓**
 **排気口**

注意

 **火気に近づけないでください。**
火気禁止
火災の原因になります。また本体の変形によるショート・発火の原因になります。

 **使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。**
プラグを抜く
感電・漏電火災の原因になります。

 **吸込口や排気口をふさいで長時間運転しないでください。**
禁止
本体の変形・発火・故障の原因になります。

 **床用吸込口を壁やタンスにぶつけないでください。**
禁止
壁やタンスを傷つける原因になります。

 **電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って抜いてください。**
プラグを持って抜く
感電・発火の原因になります。

 **水や床用吸込口につまりそうなものや粉、先のとがったものを吸わせないでください。(ガラス・カミソリ・押しピン・針など)**
禁止

 **炎天下の車内や暖房器具のそばなど、温度が高くなるところで保管しないでください。**
禁止

 **炎天下の車内や暖房器具のそばなど、温度が高くなるところで保管しないでください。**
禁止
本体の変形・故障・やけど・発火の原因になります。

ご注意とお願い

この掃除機は、家庭用です。業務用やお掃除以外の目的には、使用しないでください。

床用吸込口やすき間ノズルは床に強く押しつけたり、横にすべらせないでください。

万一光沢の差がでたら…

- 水を含ませてからしぼった布で床面の汚れを拭き取った後、市販の床用ワックスを薄く塗り乾燥させてください。(床用ワックスの取扱い方法をよく読んでお使いください。)
- 市販の床用ワックスで取れない場合は自動車用のワックス(コンパウンドのっていないもの)をお使いください。その際ワックスがけをした床面が大変すべりやすくなりますので余分なワックスは必ず拭き取ってください。※自動車用のワックスは研磨剤(コンパウンド)のっていないものをお使いください。

お願い

- ダストケースの各フィルターをはずしたままお掃除しないでください。故障の原因になります。
- 次のようなものは吸わせないでください。故障の原因になります。
 - 水・油などの液体・湿ったゴミなど
 - ガラス、ピン、針、つまようじ、多量の砂
 - 多量の粉体(消火器の粉など)
 - 長いひも、じゅうたんの房など
- 大きなゴミや、「ゴミ捨て」ラインを超えてゴミを吸わせないでください。あめ玉の包みやティッシュペーパーなどの大きなゴミや、「ゴミ捨て」ラインを超えて使用すると、吸気路、床用吸込口に詰まる原因になります。一度に大きなゴミを吸わせないでください。また、「ゴミ捨て」ラインを超える前にダストケース内のゴミを捨ててください。
- 土間など土足で歩く場所を掃除しないでください。床用吸込口の傷つきの原因になります。

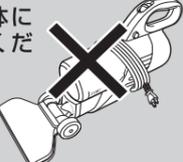
各部の名称とはたらき... このクリーナーは家庭用です。業務用や お掃除以外の目的には使わないでください。



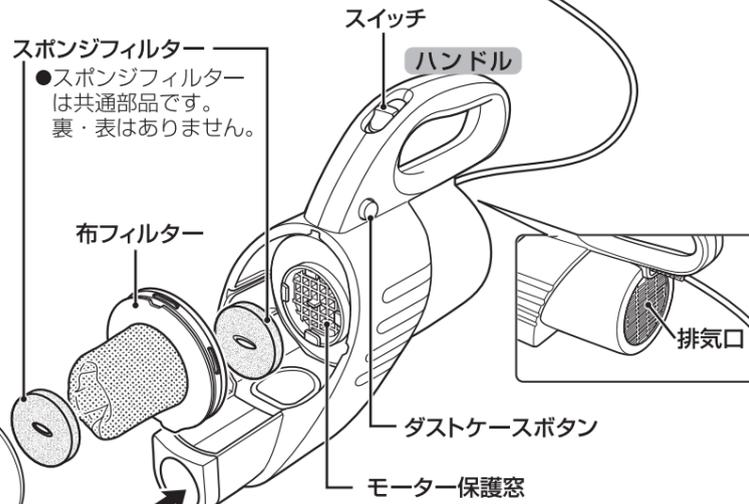
完成状態

△注意

電源コードは本体に巻きつけないでください。使用するときには、コードをたばねないでください。



電源コード
保管時は電源コードをコードバンドで軽くまとめてください。



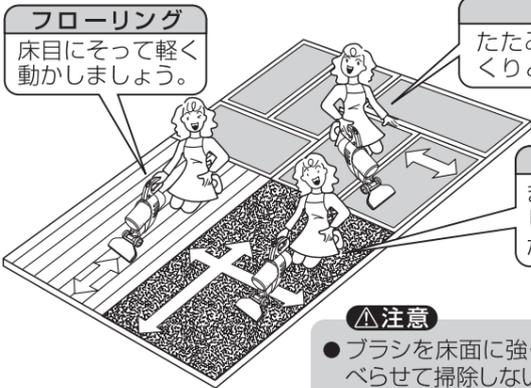
△床用吸込口のはずしかた



△注意

延長パイプを取付けた状態で、立てての保管はしないでください。転倒して思わぬ事故・故障の原因になります。

おそうじのしかた

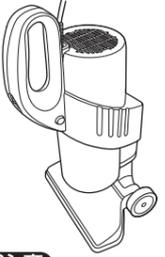


△注意

- ブラシを床面に強く押しつけたり、横にすべらせて掃除しないでください。
- 使用後は、必ずスイッチをOFFにしてください。

保管・収納のしかた

- 必ず電源プラグを抜いて保管・収納してください。



△注意

転倒しないように、たいたいな場所で安定した状態で保管・収納してください。

ご注意とお願い

- 禁止 一度に多量のゴミ、15mm角以上の目立って大きいゴミ、セロハンフィルムなど薄いゴミを吸わせないでください。
 - 禁止 灯油、ガソリン、タバコの吸殻などを吸わせないでください。火災の原因になります。
 - 強制 ゴミは早目に捨ててください。衛生面から、お掃除のつどゴミを捨てることをおすすめします。
 - 細かく砕かれた多量の紙くず
 - 目立って大きいゴミやセロハンなどの薄くて軽いゴミ
- 吸込口やゴミの通り道にゴミが詰まったり、はり付いたりして、ゴミを吸込むことができなくなります。一度電源を切り、詰まったゴミを捨ててからお掃除を続けてください。

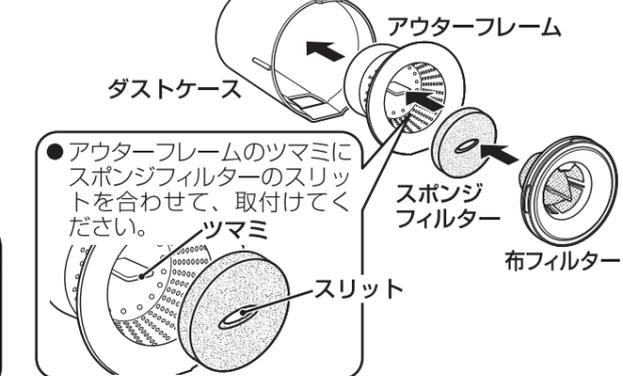
使いかた

1. 床用吸込口を取付けます。
2. 電源プラグをコンセントに差し込みます。
3. スイッチを「ON」にします。
4. 使用後はスイッチを「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜きます。

ゴミの捨てかた... ダストケースのゴミは「ゴミ捨て」ラインを超える前に捨ててください。

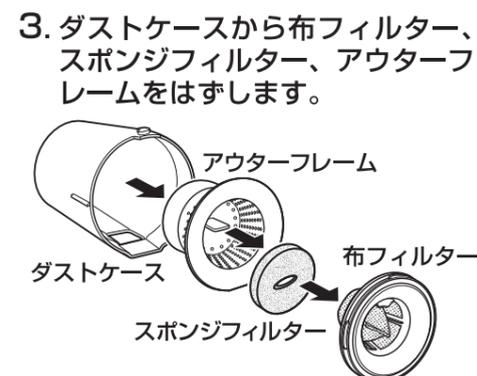
- お掃除のつどゴミを捨てることをおすすめします。
- ゴミを捨てるときは、必ずスイッチを「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ゴミが溜る前でもフィルターにゴミが付着し、ゴミ捨てが必要になる場合もあります。また、カーペットのお掃除や粉末を吸い込んだ後は、ダストケースにゴミが溜っていない場合でも、各フィルターに小さなゴミが付着して吸込力が弱くなる場合があります。そのときは「お手入れ」(6ページ)に従ってお手入れをしてください。

1. スイッチを「OFF」にして本体を停止させ、電源プラグをコンセントから抜いてください。
2. 本体を手で押さえ、ダストケースボタンを押しながら、本体からダストケースを取りはずします。
3. ダストケースから布フィルター、スポンジフィルター、アウターフレームをはずします。
4. ゴミを捨てます。
5. ダストケースにアウターフレーム、スポンジフィルター、布フィルターを取付けます。



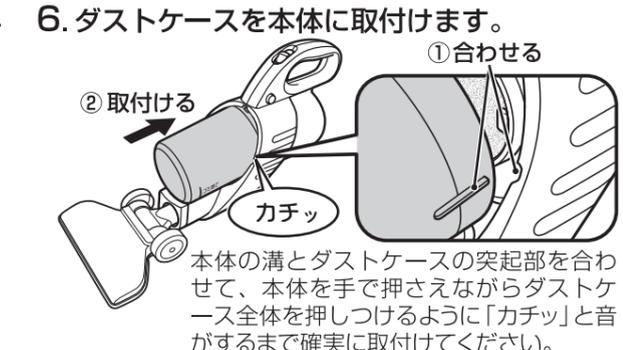
△注意

- 正しい位置でセットしてください。吸込力の低下や故障の原因になります。
- アウターフレーム、スポンジフィルター、布フィルターは、必ずダストケースに取付けてお使いください。故障の原因になります。



△注意

- 布フィルターをはずすときは、フレームの「ひく」を引っばってください。
- 布を引っばってはずすと布が破れる場合があります。



お手入れ

お願い

お手入れの際には必ずスイッチを「OFF」にして本体を停止させ、電源プラグをコンセントから抜いてください。(運転直後は、電源プラグの金属部分が熱くなることがありますので、金属部分に触れないでください。)

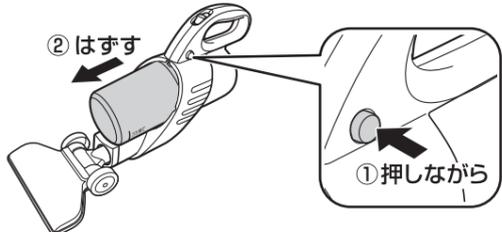
本体・床用吸込口・延長パイプ・すき間ノズル

- 製品の汚れは、乾いたやわらかい布でふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸してよくしぼってふき、そのあと乾いた布でふき取るときれいになります。
- シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対にふかないでください。

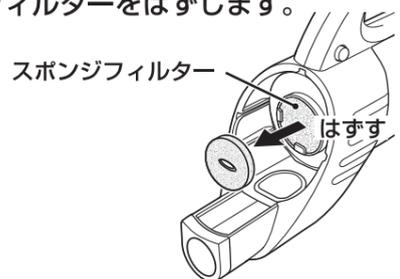
汚れがひどいとき、または吸込力が低下したときは、ゴミを落としてからつぎのようにお手入れしてください。

アウターフレーム・スポンジフィルター・布フィルター

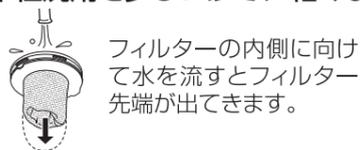
1. ダストケースボタンを押してダストケースをはずします。
2. 中にあるフィルター類をはずします。



3. モーター保護窓に取付けているスポンジフィルターをはずします。
4. ゴミを落とします。



5. 中性洗剤を少しつけて、軽くなできるように洗浄してください。



中性洗剤をつけ、表面を軽くなできるように洗います。強くこすらないでください。

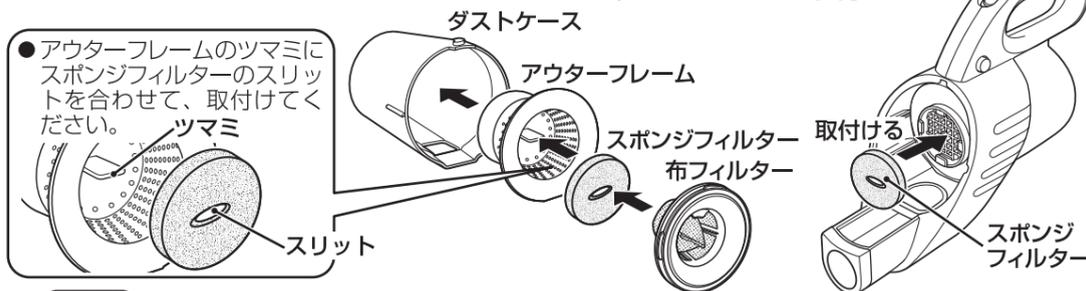
6. 水で十分すすいだのち、陰干しで十分乾燥させます。



お願い

- アウターフレーム・スポンジフィルター・布フィルターは洗濯機で洗わないでください。
- ヘアードライヤーや乾燥機などの熱風で乾燥させないでください。
- すすぎが不十分ですと、ご使用の際、泡が出たり目がつまる原因になります。

7. アウターフレーム、スポンジフィルター、布フィルターを取付けます。



△注意

- 正しい位置でセットしてください。吸込力の低下や故障の原因になります。
- アウターフレーム・スポンジフィルター・布フィルターは、必ず取付けてお使いください。故障の原因になります。

こんなときは

修理・サービスをお申し付けになる前に下記の点をお調べください。

| 症 状 | 調 べ る と ころ | 処 置 |
|----------------|--|--|
| モーターが回らない | 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？ | 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。 |
| | スイッチを入れ忘れていませんか？ | スイッチを入れてください。 →4ページ |
| | 保護装置がはたらいていませんか？ | 「保護装置について」をご覧ください。 →7ページ |
| 吸込力が弱い | ゴミが多く溜っていませんか？ | ゴミを捨ててください。 →5ページ |
| | アウターフレーム・スポンジフィルター・布フィルターが目づまりしていませんか？ | アウターフレーム・スポンジフィルター・布フィルターのお手入れをしてください。 →6ページ |
| 運転が止まる | 保護装置がはたらいていませんか？ | 「保護装置について」をご覧ください。 →7ページ |
| ダストケースがセットできない | アウターフレーム・スポンジフィルター・布フィルターを正しい位置でセットしていますか？ | 「ゴミの捨てかた」をご覧ください。 →5ページ |

保護装置について

過熱防止のため運転を止める保護装置がっています。

次のような場合、モーターの過熱を防ぐため自動的に内蔵の保護装置が働き、モーターの運転が停止します。

- ダストケースにゴミがいっぱいのまま運転し続けたとき。(砂ゴミ・誤って吸い込んだ湿ったゴミ・多量の粉体など、ゴミの種類によってはダストケースがいっぱいになる前に、保護装置がはたらきます。)
- 床用吸込口にゴミがつまったまま運転し続けたとき。
- 夏期など室温が35℃を超えるとき。
- 床用吸込口や排気口をふさいで長時間使用したとき。

運転が停止したら、必ずスイッチを「OFF」にして電源プラグをコンセントから抜いて、涼しい場所に置いてください。ゴミがいっぱいになっている場合はゴミを捨て、アウターフレーム・スポンジフィルター・布フィルターのお手入れをしてください。床用吸込口につまっているゴミも取り除いてください。約1時間後、保護装置が自動的に解除され、再びご使用になれます。

アフターサービス

1. 保証書

- 裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2. 保証期間

お買い上げ日から1年間です。

3. 修理を依頼される時

取扱説明書の内容をお確かめいただき、直らないときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

●保証期間中の修理

保証書の規定により無料修理します。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店か「お客様サービス係」までお申し出ください。

●保証期間がすぎている修理

修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店か「お客様サービス係」にご相談ください。

4. 補修用性能部品の最低保有期間

- このACハンディークリーナーの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後6年です。
- 性能部品とはその商品の機能を維持するために必要な部品です。

5. アフターサービスについてご不明の場合

「お客様サービス係」にお問い合わせください。

＜修理料金のしくみ＞

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

| | |
|-----|--------------------------------|
| 技術料 | 故障した商品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。 |
| 部品代 | 修理に使用した部品代金です。 |

＜修理部品について＞

修理部品は、部品共通化のため、一部仕様や外観色などを変更する場合があります。

お客様サービス係

☎(フリーダイヤル) 0120-337-455
FAX (0256) 93-1077
お電話承り時間:平日(月曜～金曜)午前9時～午後5時
〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

仕様

| | |
|-------------|--------------------------|
| 電 源 | AC100V 50-60Hz |
| 消 費 電 力 | 250W |
| 吸 込 仕 事 率 | 50W |
| 集 塵 容 積 | 0.3L |
| 製 品 寸 法 (約) | 幅:225×奥行:220×高さ:390mm |
| 製 品 質 量 (約) | 1.5kg |
| 電 源 コ ー ド | 5.0m |
| 付 属 品 | 床用吸込口…1、延長パイプ…1、すき間ノズル…1 |

- この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

| | | |
|------|--|--|
| 愛情点検 | ★長年ご使用のクリーナーの点検を! | |
| | ご使用の際このようなことはありませんか。 | ご使用中 |
| | ●電源スイッチを入れても、ときどき運転しないときがある。●電源コードが傷ついたり、電源コードを動かすと運転が止まることがある。●運転中、異常な音がある。●本体が変形していたり、異常に熱い。●こげくさい臭いがする。●その他の異常、故障がある。 | 故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずし、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。 |